

13. 自動車事故・保安関係

(1) 交通事故の現状

(ア) 交通事故発生状況

令和4年中に全国で発生した交通事故の発生件数、死者数及び負傷者数は、〔表 1, 表 2〕のとおり。発生件数は前年に比べて4,357件減の300,839件(-1.4%)で、死者数は26人減の2,610人(-1.0%)、負傷者数は5,530人減の356,601人(-1.5%)となっており、死者数は警察庁が保有する昭和23年以降の統計で最小となり、平成16年に過去最悪を記録した交通事故の発生件数及び負傷者数については、18年連続で減少した。

九州(沖縄除く)における対前年比については、事故発生件数が1,868件減(-4.9%)、死者数が18人減(-6.3%)、負傷者数は2,214人減(-4.7%)となっている。

〔表 1〕 事故件数及び死傷者数等

		令和3年	令和4年	増減数	増減率
全 国	発生件数	305,196	300,839	-4,357	-1.4%
	死者数	2,636	2,610	-26	-1.0%
	負傷者数	362,131	356,601	-5,530	-1.5%
九 州 (沖縄を除く)	発生件数	39,917	38,049	-1,868	-4.9%
	死者数	303	285	-18	-6.3%
	負傷者数	49,428	47,214	-2,214	-4.7%

※全国、九州地区の事故件数及び死傷者数は警察庁交通局資料による。

〔表 2〕 県別発生状況

県	事故発生件数	死者数	負傷者数
福 岡	19, 868	75	25, 285
佐 賀	3, 238	23	4, 219
長 崎	2, 611	28	3, 316
熊 本	3, 175	53	3, 924
大 分	2, 271	32	2, 804
宮 崎	3, 798	32	4, 245
鹿 児 島	3, 088	42	3, 421
計	38, 049	285	47, 214